[通常機体] R 「第08MS小隊」

陸戦型ガンダム

機体名	陸戦型ガンダム	画像
型式番号	RX-79[G]	
英語名		
所属		
パイロット	シロー・アマダ、テリー・サンダース Jr <u>カレン・ジョシュワ</u> 、 <u>マット・ヒーレイ</u>	
装甲材質		
装備	100mm マシガン [NF・GMG-Type.37] ビームサーベル [X.B.Sa-G-03] 180mm キャノン [NFHI・GMCa-type.09] ビームライフル [P.B.R-0079/A12 S-000011] シールド [RGM・S-Sh-WF/S-00109]	
作品名	機動戦士ガンダム第08MS小隊	
参考書籍	MG <u>陸戦型ガンダム</u> インスト	

内容

連邦軍の地上戦用量産試作型MS。

RX-78 ガンダムの先攻量産型であり、同機の開発で生じた余剰パーツを流用して造られた陸戦用の機体である。

RX-78 とは異なり、陸軍省の主導で開発が行われている。

コア・ブロックシステムや宇宙戦用の装備は全て取り外されているが、ルナ・チタニウム合金の走行や高出力ジェネレーターなど、RX-78 同様、極めて高い性能を持つ。

地上での様々な戦闘に対応できるよう、マシンガン、ビームライフル、キャノン砲、ミサイルランチャー等、武装のバリエーションは極めて豊富である。加えてそれらの兵装を収納したコンテナを背部に装備することができるので、地上での汎用性はかなり高い。

地上での運用を想定してバルカン砲は胸部に、ビームサーベルは脚部に位置変更されているのが特徴である。

劇中では08小隊の主力MSとなり、数々の激戦をくぐり抜けていった。

また、陸戦型ガンダムはベースとしても優秀で、ブルーディスティニー1号機も本機を使用している。

備考

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	
全長	

本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	